

先進事例検索システム

事例No.	1549
公表年度	R3
団体の属性	指定都市
団体名	兵庫県神戸市

事例区分 (大)	行政改革
-------------	------

事例区分 (小)	ICT
-------------	-----

事例種類	自治体DX推進
------	---------

事例内容・タイトル

DX推進に向けた人事戦略

出典

自治体DX推進手順書参考事例集

事例:DX推進に向けた人事戦略【兵庫県神戸市】



- DX推進に向けた人事の全体方針を明確化
- 全体方針を踏まえて、求める専門性に応じた育成手法を設計

概要

- DX推進に向けて、「高度な専門人材の確保・育成」から「庁内のICTリテラシー向上の裾野を広げる取組」まで、多面的なアプローチでDX人材の確保・育成を図ることとしている。
- 「高度な専門人材の確保・育成」の観点からは、継続的な外部のデジタル人材の確保に加え、職員が希望する業務への従事を可能とする庁内公募制度において、DX人材育成コースを新設。該当者に対して、研修や実務を通して集中的にICTスキルの向上を図り、実際にDX推進に関与してもらう。
- 「庁内のICTリテラシー向上の裾野を広げる取組」の観点からは、基礎的なICTスキルを養成するための研修動画をまとめたポータルサイトの構築や役職（入庁年次）ごとに広く研修を受講させるとともに、民間企業への派遣（1週間程度）などを通じて継続的に意識啓発を図ることとしている。

(庁内公募(DX人材育成コース)の新設)

制度の概要(案)

1	配属1年目から通常業務に従事する従来制度と異なり、1年目は集中的にICTスキルの向上を図る研修プログラム（民間研修等も想定）を受講させるとともに、デジタル化専門官を指導役としてOJTを実施、スキル向上を図る。
2	2年目以降は、適宜、各局の相談に応じて、各局所管課に兼務発令を行い、所属とデジタル戦略部の橋渡し役を担い、DXの推進に関与させる。
3	2年目以降についても、兼務先業務に専従することなく、週1日程度は、スキルアップの時間に充てることのできる勤務形態を目指す。（兼務先の業務は、週4日を上限まで）
4	通常の人事異動サイクル（3年）で異動し、他部署における指導役として、庁内のITリテラシーの底上げに寄与させていく。

庁内のDX推進に向けて、「高度な専門人材の確保・育成」から「庁内のICTリテラシー向上の裾野を広げる取組」まで、多面的なアプローチでDX人材の確保・育成を図る。

①ジョブ型雇用の活用（デジタル化専門官）

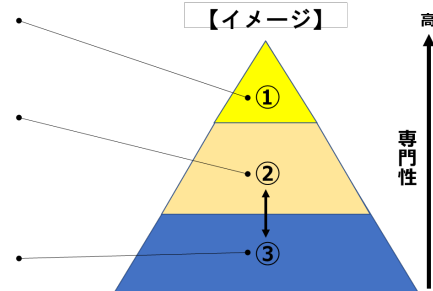
②ITリテラシーの高い職員の確保・育成

- 社会人採用試験（ICT/デジタル枠）
- 庁内公募による人材確保
- 所属による専門研修プログラムによる育成

③庁内のITリテラシーの向上（人材育成等）

- DX研修ポータルサイト（仮）を設置し集約
- 民間企業（ICT関連）への派遣研修など

【イメージ】



【参考情報】 人口:153.4万人

類似の取組を行っている団体:愛知県、愛媛県、東京都新宿区、岐阜県中津川市